

讀者論壇

誠意を疑ふ

勤告生

日本新聞にも出てゐたが、眞頗となつてゐるに至つては、多少し熟慮して今後の行動を如何にしてあるん

が、元老有志等の眞悟で漸く

いふ般論にまで發展した

が、那雄が斯かる演説をなして機知を起し、那雄の名は直

に決定するところだつたと

として北村技手の調査材料に

機知をもして済ましてあるん

は、どうう住み別れたジ

キア線に居りかねて、當埠へ引越して來た。去る十月廿日頃唯一の後援者與那雄仁五郎がやつて來たのを覺えた。

我喜屋は約四十名の會員在住人を招待して移転披露を行つた。御馳走が出ると云ふので私も萬歳繩り合せて出席したが、流石に南海の珍味が並べられ、ウンと御馳走になつたのは大いによかつた。

然るに與那雄仁五郎はまだ我喜屋除名問題に對し腹の虫がウヨ／＼してゐるといひて来たので、私は喜屋は決して悪い行爲をするはしないと盛んに辯護の言葉を盡してゐた。

これは明諭にアノ問題の蒸し返しであった。その時、言葉は明かに挑戦的な勢ひにて我喜屋は決して悪い行爲をするはしないと盛んに辯護の言葉を盡してゐた。

私は御馳走に呼ばれたのであるが、喜屋の余思ひを蒸し返す様なもので、ある青年は憤慨の余思ひを蒸し返す様なものであつた。私も全く同感であつた。

これが、人々はよく食

い欲増進のため、苦惱削除するを以ひる。これは消化器を研究する爲であるが、この食欲と云ふ問題について、シニア博士が一つの興味ある研究を發表した。

我喜屋は副會長であつた。

邦人の新發展地

パラナ州を語る

江越信胤

動業部

邦人の現状

注意!!!

板示掲

注意!!!



DENTISTA H. HARADA

